教学相長

（きょうがくあいちょうず）

古く中国「礼記」学記からの言葉で

「教えることも学ぶことも同じ長さ」という意味があります。

詳しくは次のように解釈します。

人に教えることと学ぶことは、両方して、はじめて勉強もできるようになるという意味です。

みなさんもいずれは母や父になり、教える（育てる）人となります。

教えることは自分にとって学んでいることと同じで、学ぶことは教えるための力になります。

どこの場面でも、学んだことは他の人に教えて、学んだことをより強い力にし、それをどう伝えるのかを考えることで、コミュニケーション力をつけましょう。

まさに西脇小学校の「教え合い、学び合い、すべての子どもが参加できる学習を目指す」に、まさに教学相長はそれを表現されています。

児童だけでなく、私達も参考にしながら、子供達が今後大人になっても役立てて欲しいと思います。お互い協力・実践して、良い学校をめざしましょう